

2021年3月期 決算説明会 ご説明用資料

2021年3月期 決算概要

2022年3月期 業績予想

すべては変革のために

b-en-g

Business Engineering Corporation

2021年5月13日

ビジネスエンジニアリング株式会社

2021年3月期 決算の概要

事業環境

- COVID-19の影響は依然不確実性高いが、企業収益は改善基調。
- 製造業の情報化投資は総じて堅調。特にDXニーズは底堅い。

決算概要

- 売上高 3期連続 過去最高を更新
 - 営業利益
 - 経常利益
 - 当期純利益
- 5期連続 過去最高を更新
- 配当予定 1株あたり年間70円 6期連続増配
 - mcframeライセンス売上高、過去最高連続更新

3つの事業セグメント

ソリューション事業

SAPを始めとする他社製の
パッケージ製品をベースとした
SI

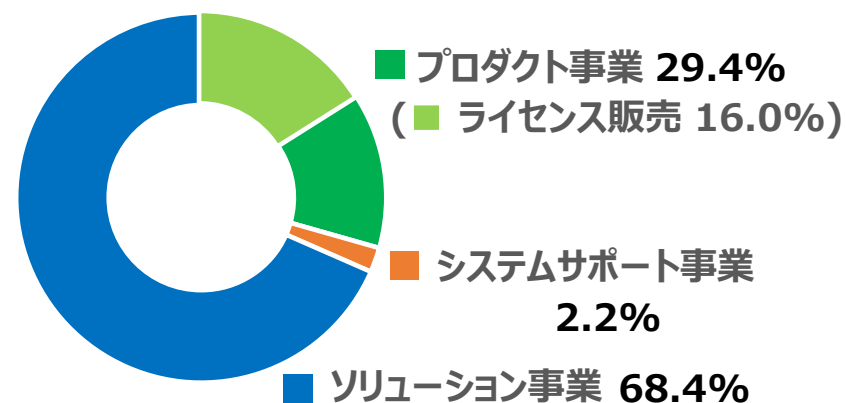
プロダクト事業

mcframe のライセンス販売
および
mcframe を中心としたSI

システムサポート事業

運用・保守サービス／システム開発

21年3月期 売上構成 (17,855百万円)



3事業セグメントで提供

- 製造業に関する豊富な知識と経験に基づくシステムインテグレーション
- 長年のノウハウを注いで自社開発した、高い利益率のライセンス販売
- 納入後のシステムを活用する運用保守サービス

損益の概要（前期比較）

	2020年度	2019年度	差異 (増減率)
売上高	17,855	17,728	126 (+0.7%)
売上総利益	5,564	5,217	347
売上総利益率	31.2%	29.4%	(+6.7%)
営業利益	2,032	1,573	459
営業利益率	11.4%	8.9%	(+29.2%)
経常利益	2,025	1,577	447
経常利益率	11.3%	8.9%	(+28.3%)
当期純利益	1,378	853	525
当期純利益率	7.7%	4.8%	(+61.6%)
受注高	17,582	18,062	△479 (△2.7%)
配当（単体）	70.0円	45.0円	+25.0円
ROE	24.1%	18.1%	+6.0%

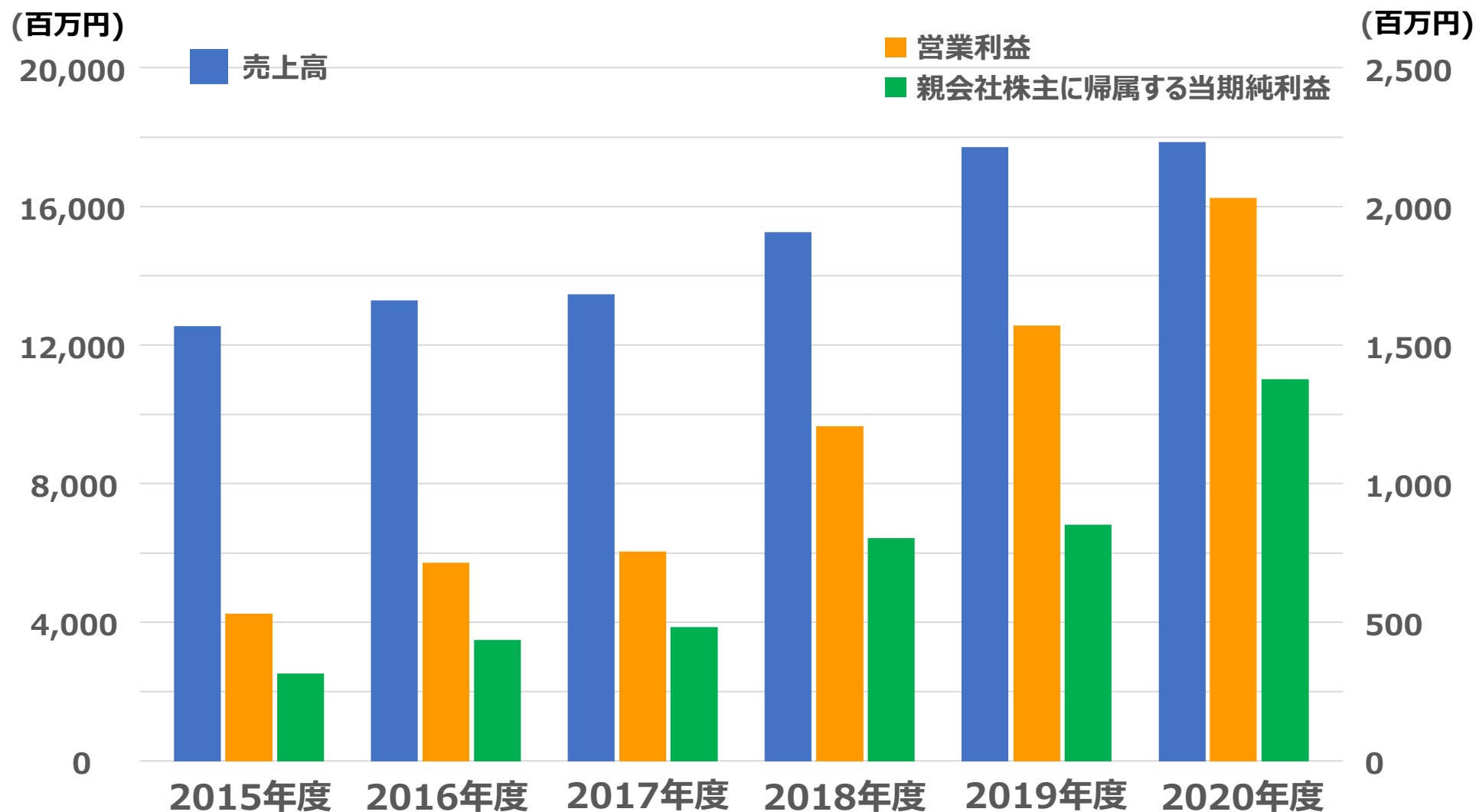
ライセンス販売増に牽引された
プロダクト事業の増益と、
システムサポート事業の
生産性向上。

注：本説明資料の記載金額は、全て百万円未満を切り捨てて表示しております。

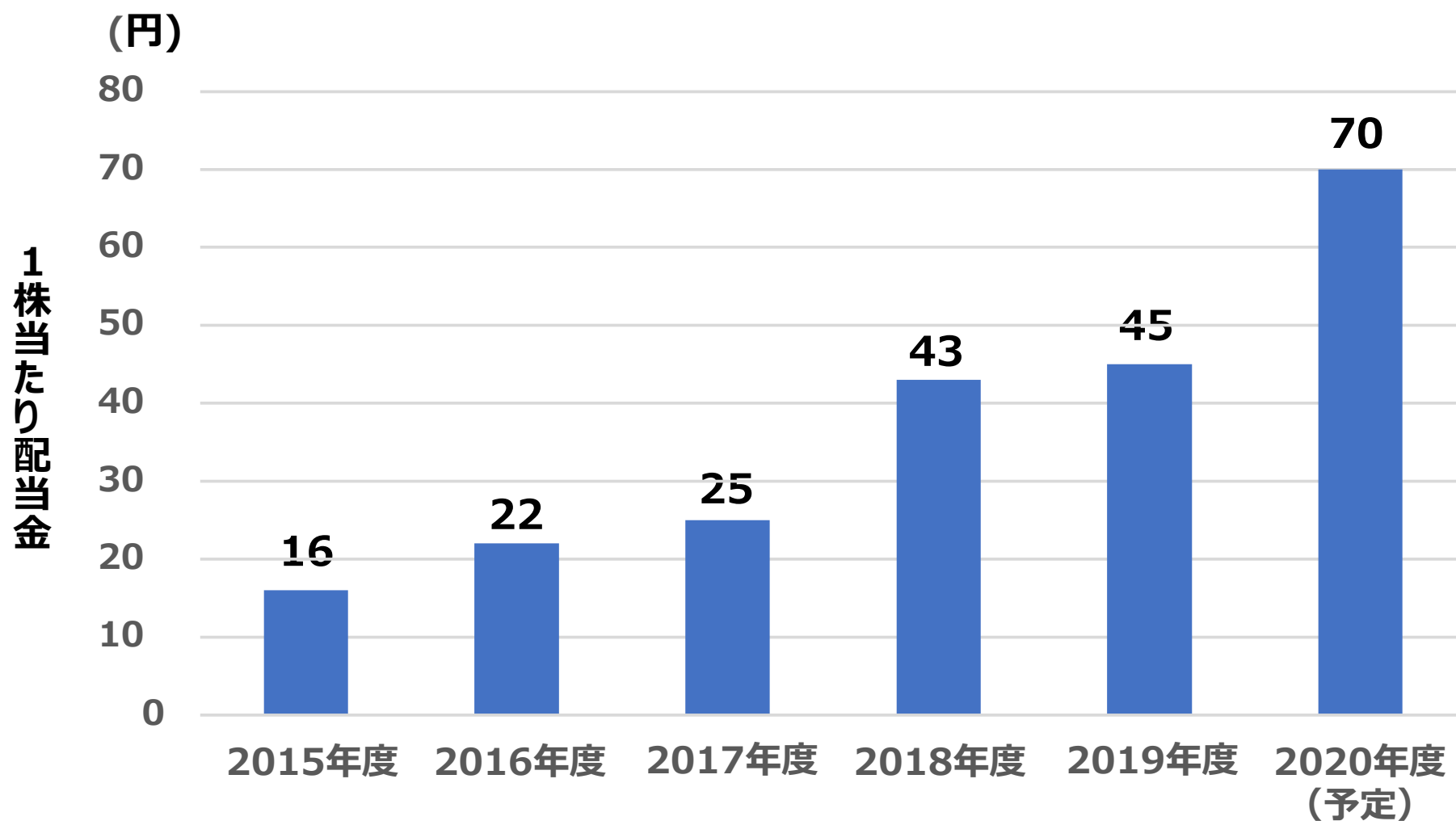
また、「親会社株主に帰属する当期純利益（四半期純利益）」を「当期純利益（四半期純利益）」と表示しております。

売上高と利益

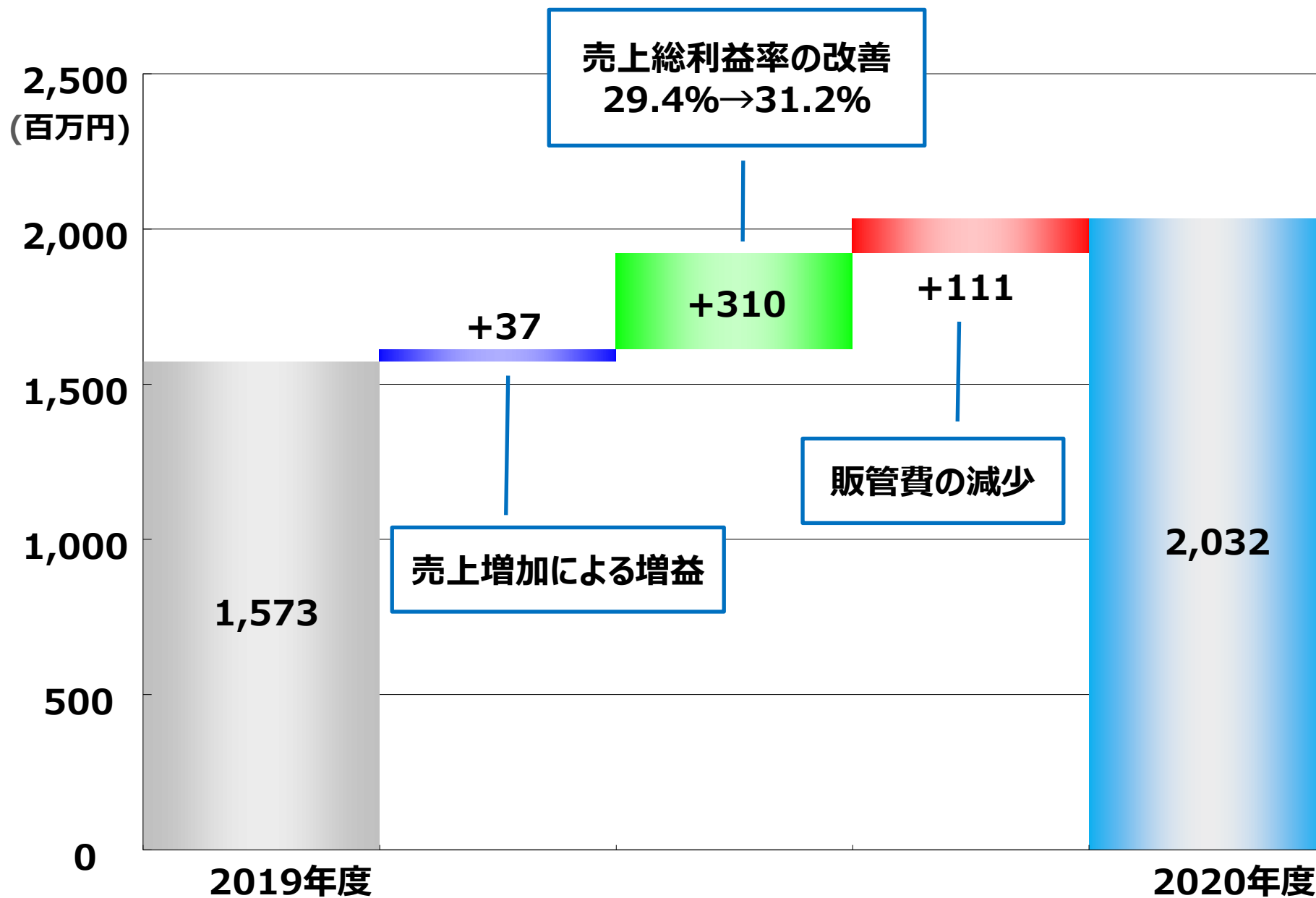
売上高、利益ともに過去最高を更新中



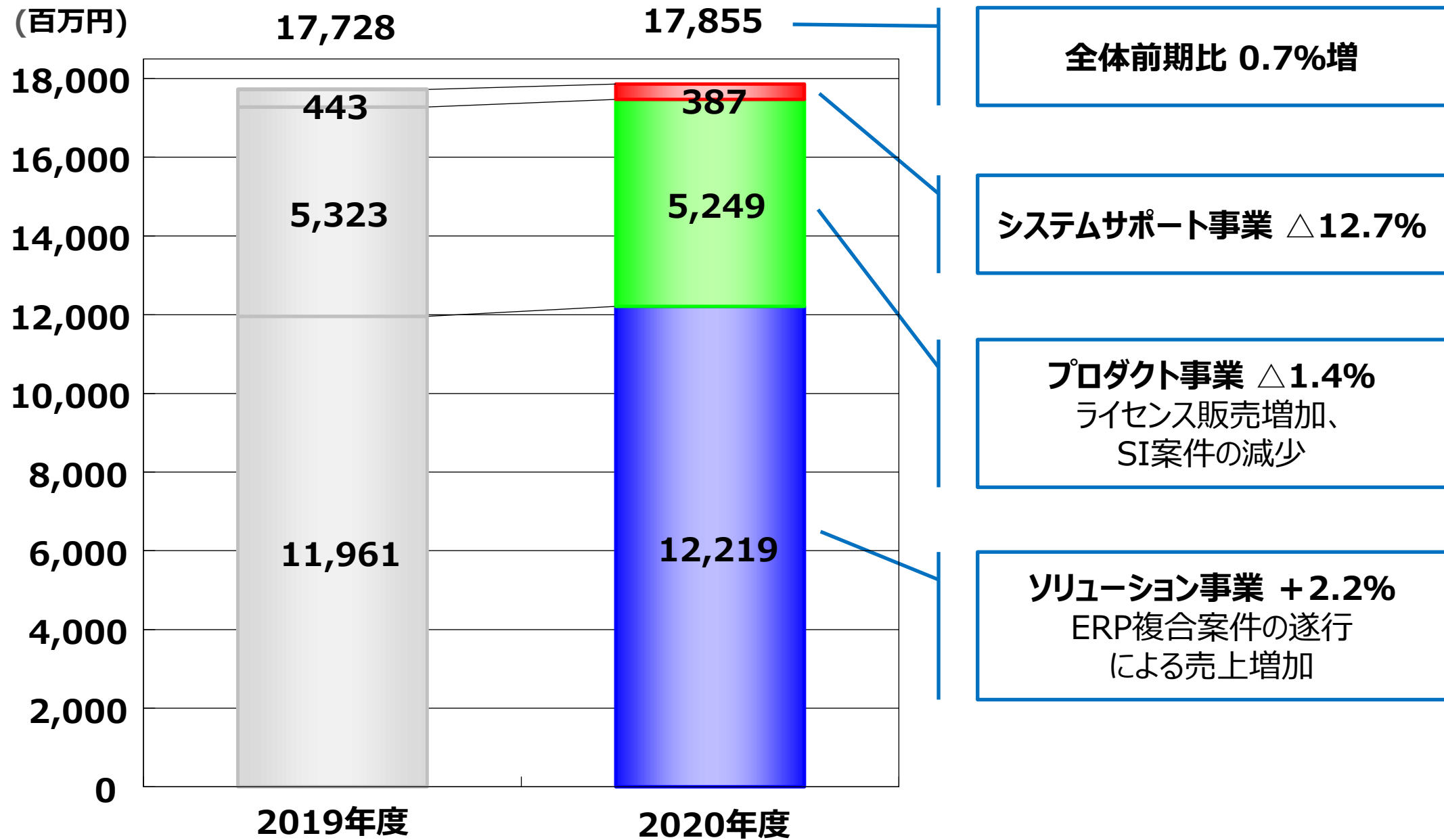
直近6期連続で増配見込み



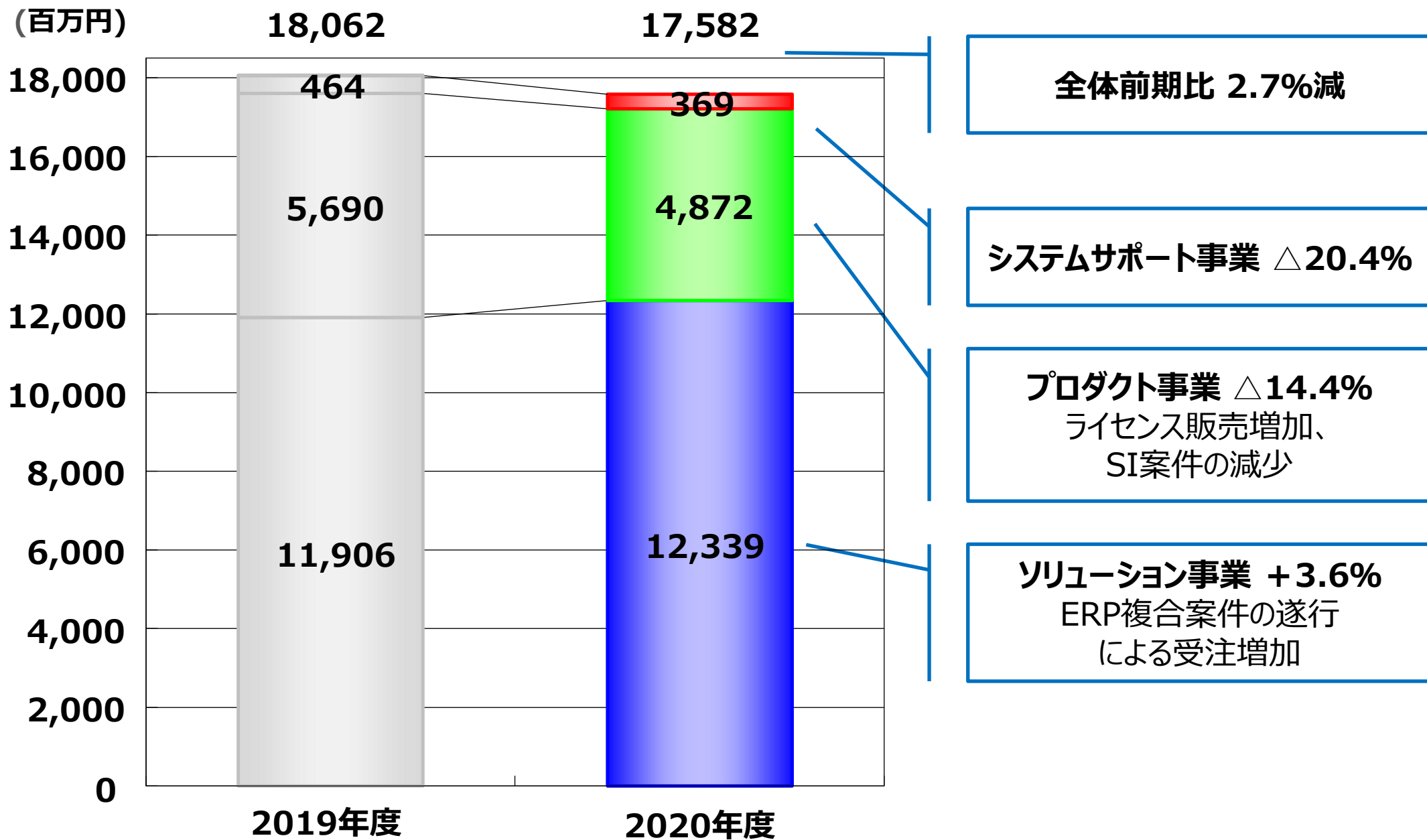
営業利益の増減分析



売上高の概要（前期比較）

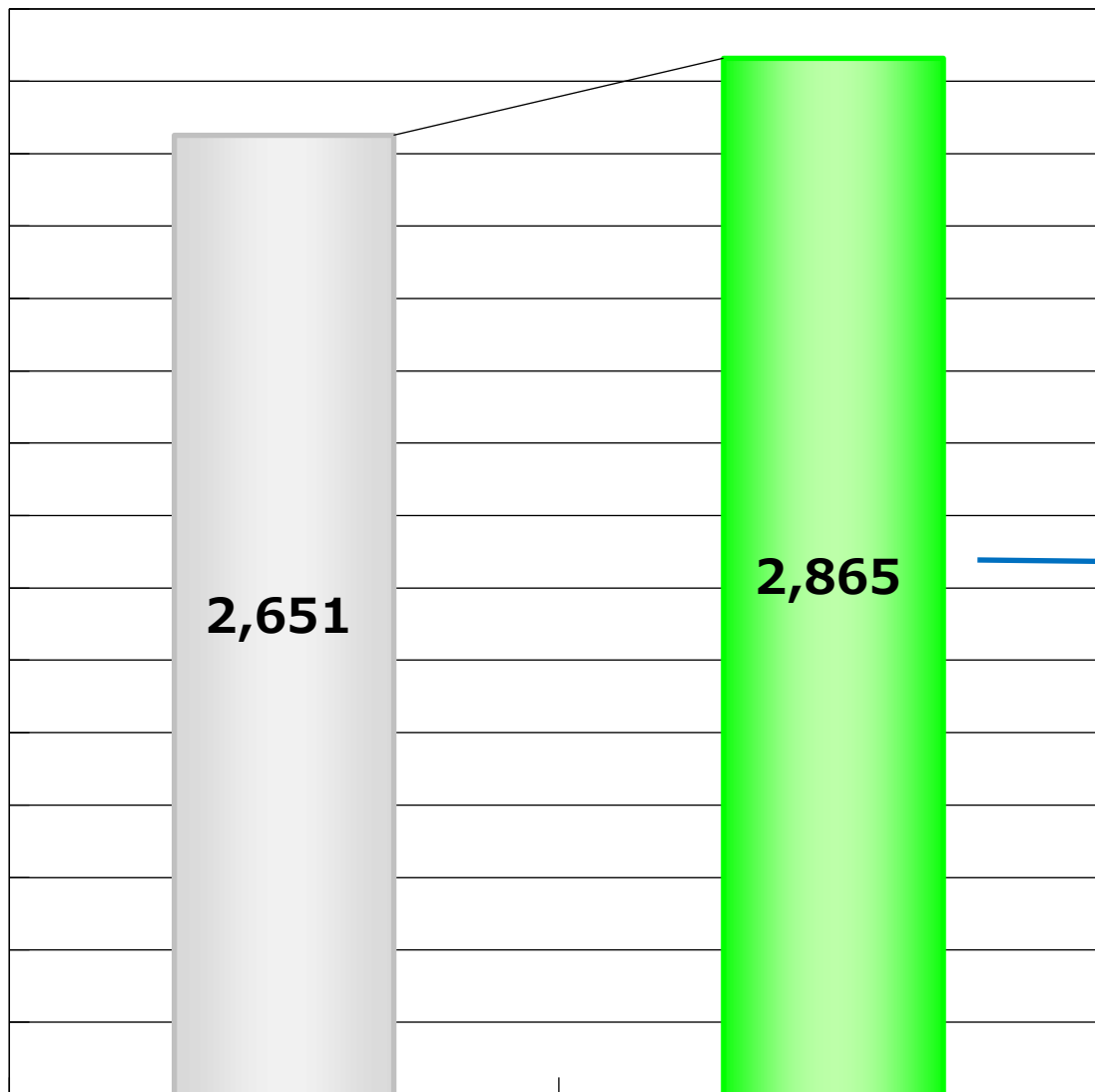


受注高の概要（前期比較）



(百万円)

3,000
2,800
2,600
2,400
2,200
2,000
1,800
1,600
1,400
1,200
1,000
800
600
400
200
0



2019年度

2020年度

前期比 8.1%増

貸借対照表の概要（前期比較） 資産の部

	2020年度末	2019年度末	増減
現金及び預金	4,078	2,159	1,918
受取手形及び売掛金	2,942	3,233	△290
たな卸資産	361	288	72
その他流動資産	426	486	△59
流動資産計	7,809	6,168	1,640
(比率)	(74.5%)	(71.8%)	
有形固定資産	158	142	15
無形固定資産	1,298	1,228	70
投資その他の資産	1,210	1,054	156
固定資産計	2,667	2,425	242
(比率)	(25.5%)	(28.2%)	
資産合計	10,476	8,593	1,883
(比率)	(100.0%)	(100.0%)	

貸借対照表の概要（前期比較） 負債純資産の部

	2020年度末	2019年度末	増減
未払勘定	1,446	1,343	103
短期借入金(※)	300	107	192
その他流動負債	2,161	2,109	52
流動負債計	3,907	3,560	347
長期借入金	170	-	170
固定負債計	170	-	170
負債合計 (比率)	4,078 (38.9%)	3,560 (41.4%)	518
資本金	697	697	-
資本剰余金	565	448	-
利益剰余金	5,191	4,096	1,095
自己株式	△170	△185	14
その他の包括利益累計額	114	△24	139
純資産合計 (比率)	6,398 (61.1%)	5,033 (58.6%)	1,364
負債純資産合計 (比率)	10,476 (100.0%)	8,593 (100.0%)	1,883

※2019年度末残高には、一年以内返済長期借入金7百万円を含んでおります。

キャッシュフローの概要（前期比較）

	2020年度	2019年度	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,539	2,088	450
投資活動によるキャッシュ・フロー	△817	△773	△43
財務活動によるキャッシュ・フロー	196	△416	613
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0	0
現金及び現金同等物の増減額	1,918	898	1,020
現金及び現金同等物の期首残高	2,159	1,261	898
現金及び現金同等物の期末残高	4,078	2,159	1,918

2022年3月期 通期業績予想について

事業環境

- 製造業の情報化投資はDXニーズが牽引し、引き続き堅調に推移。
- しかしながら、COVID-19の影響は依然不確実性が高く、顧客の情報化投資意欲の後退懸念は払拭しきれない。

業績予想の概要

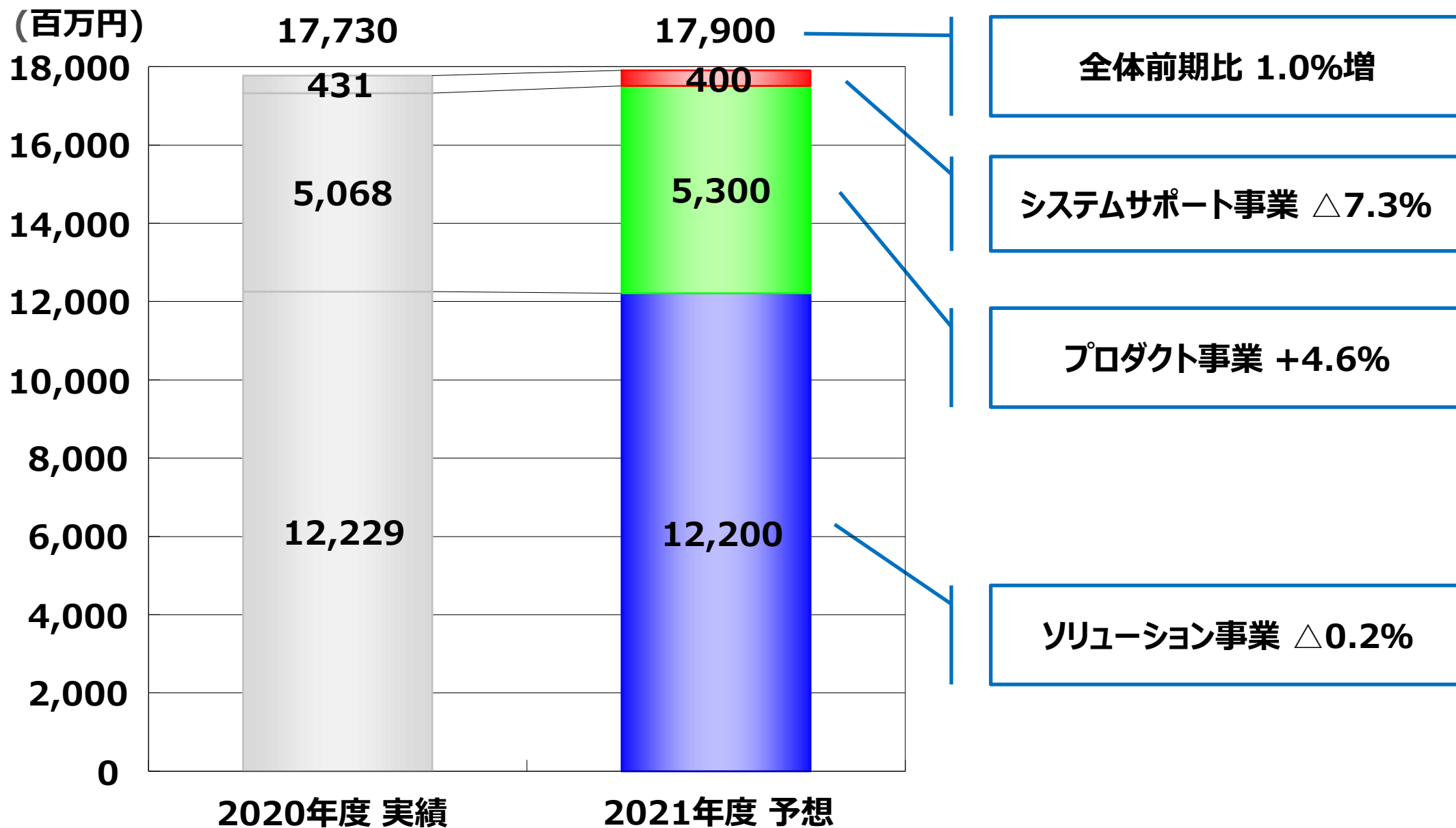
- 通期は増収増益見込み。営業利益は10.1%増を見込む。
- 上期は減収減益見込み。ソリューション事業の大型案件が前年上期に終了したことの反動等。通期は上期に開始予定の案件により下期売上が伸長する見込み。

損益の予想（前期比較）

	2021年度 予想	2020年度 実績	差異 (増減率)
売上高	17,900	17,730	169 (+1.0%)
売上総利益	5,670	5,439	230 (+4.2%)
売上総利益率	31.7%	30.7%	
営業利益	2,100	1,906	193 (+10.1%)
営業利益率	11.7%	10.8%	
経常利益	2,100	1,899	200 (+10.6%)
経常利益率	11.7%	10.7%	
当期純利益	1,400	1,291	108 (+8.4%)
当期純利益率	7.8%	7.3%	
受注高	17,900	17,582	317 (+1.8%)
配当（単体）	70.0円	70.0円	-
ROE	20.4%	22.8%	△2.4%

※ 2020年度実績は、収益認識会計基準遡及適用後の数値となります。

売上高の予想（前期比較）

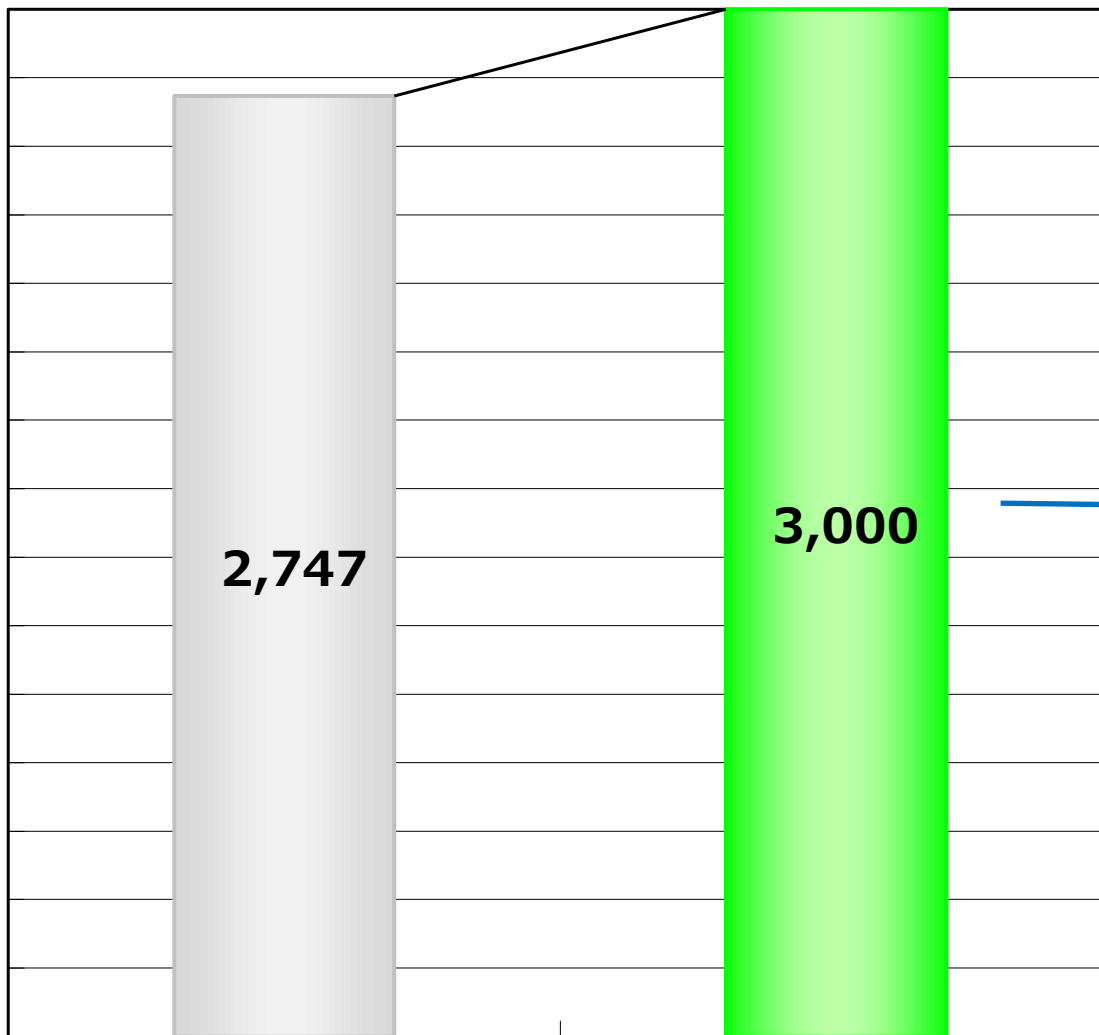


※ 2020年度実績は、収益認識会計基準遡及適用後の数値となります。

ライセンス売上高の予想（前期比較）

(百万円)

3,000
2,800
2,600
2,400
2,200
2,000
1,800
1,600
1,400
1,200
1,000
800
600
400
200
0



2020年度 実績

2021年度 予想

前期比 9.2%増

※ 2020年度実績は、収益認識会計基準遡及適用後の数値となります。

2022年3月期 上期業績予想について

上期 損益の予想（前期比較）

	2021年度 上期 予想	2020年度 上期 実績	差異 (増減率)
売上高	8,400	9,007	△607 (△6.7%)
売上総利益	2,760	2,859	△99 (△3.5%)
売上総利益率	32.9%	31.7%	(△3.5%)
営業利益	1,000	1,143	△143 (△12.5%)
営業利益率	11.9%	12.7%	(△12.5%)
経常利益	1,000	1,149	△149 (△13.0%)
経常利益率	11.9%	12.8%	(△13.0%)
四半期純利益	670	760	△90 (△11.9%)
四半期純利益率	8.0%	8.4%	(△11.9%)
受注高	8,400	9,178	△778 (△8.5%)

※ 2020年度上期実績は、収益認識会計基準遡及適用後の数値となります。

上期 売上高の予想（前期比較）

(百万円)

10,000

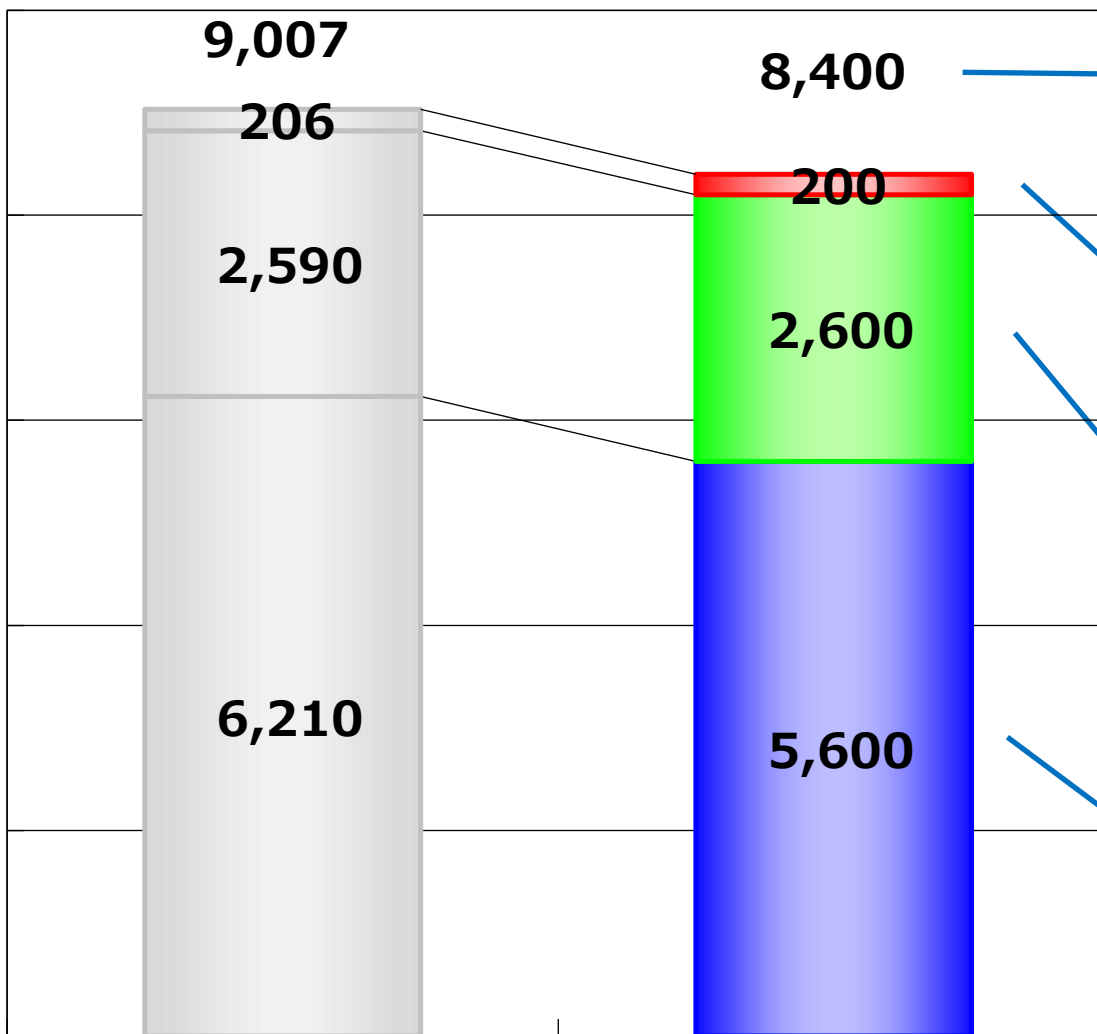
8,000

6,000

4,000

2,000

0



2020年度 上期 実績

2021年度 上期 予想

全体前期比 6.7%減

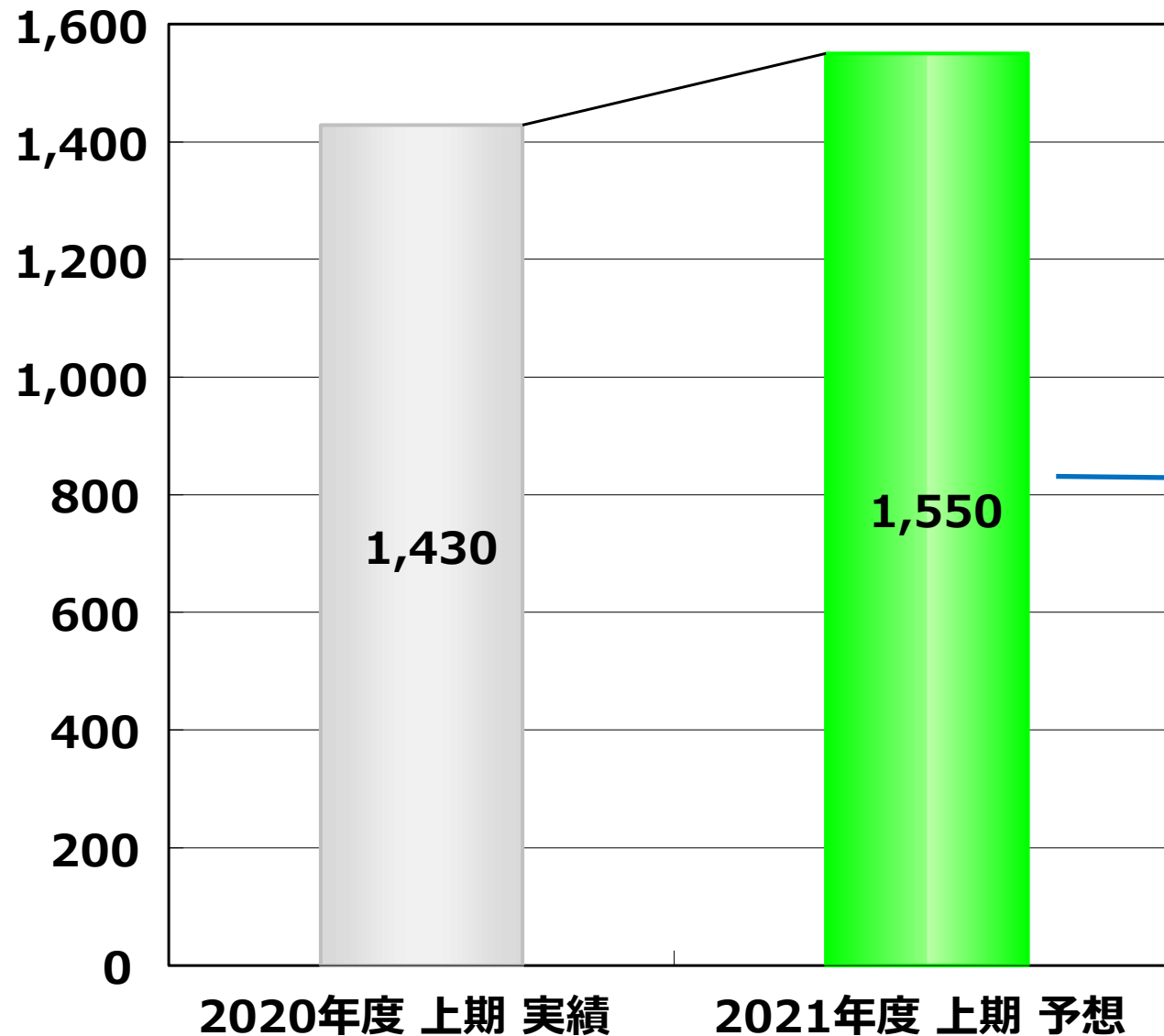
システムサポート事業 Δ 2.9%

プロダクト事業 +0.4%

ソリューション事業 Δ 9.8%
大型案件が前年上期に
終了したことの反動等

※ 2020年度実績は、収益認識会計基準遡及適用後の数値となります。

(百万円)



前期比 8.4%増

※ 2020年度実績は、収益認識会計基準遡及適用後の数値となります。

ありがとうございました

すべては変革のために

b-en-g

Business Engineering Corporation

<注意事項>

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。